

キス（シロギス）の仕掛け

1 はじめに

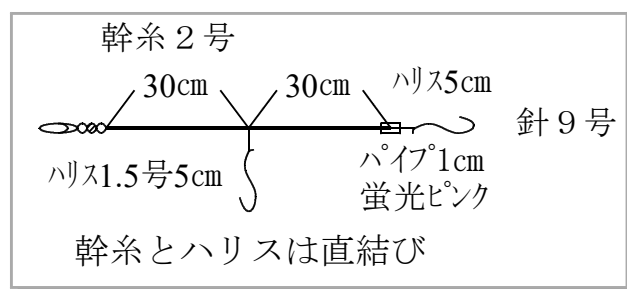
「たくさん釣る」ことをモットーにしています。釣れたときのことを繰り返し再現すれば、たくさん釣れるはず。そのために記録を残しています。これまでの記録から、キス(シロギス)がたくさん釣れる仕掛けについて考えました。

2 太くて短いキスの仕掛け

以前は、餌を自然に流した方が良く釣れると考えていたら、糸は細く、長くしていました。幹糸1.5号、ハリス1号、全長90cmで釣っていました。仕掛けが長いと、手前祭りが多くなります。糸が細いと、お祭りしたときに解くのがたいへんです。初めの頃は、仕掛けを海に入れている時間と、仕掛けを直している時間が同じくらいでした。不慣れであったことも一因でしたが、…。

しかし、仕掛けは短い方が扱いやすい、お祭りにくい。糸は太い方がお祭りにくいし、お祭りしても解きやすい。

つまり、釣果に影響しない、太くて短い仕掛けが扱いやすいということです。これまでの釣果から、現在は、幹糸2号、ハリス1.5号、全長65cmの仕掛けを作っています。太くて短いことから、手返しよく釣りが楽しめています。



3 釣果実績 (最近の実績から)

(1) 数釣りの実績

2019年6月29日 玉や(木曾岬) キス 自分36尾 ツレ63尾

2017年7月8日 玉や(木曾岬) キス 自分68尾 ツレ66尾

これまでの最多は104尾です。

(2) 良型の実績

2019年4月16日 海山FC キス 22cm 2尾

2019年3月23日 海山FC キス 23cm~20cm 3尾

2018年3月17日 海山FC キス 23cm

2018年2月3日 海山FC キス 24・23cm 3尾

良型ねらいで釣っているわけではありません。この仕掛けでも良型が釣れます。

4 おわりに

私が行く釣り場に30cmクラスのキスがいたとして、仕掛けが短いから喰ってこないということがあるのだろうか。そもそも30cmクラスのキスがいるのだろうか。細くて長い仕掛けを使って、まだ会えない超大型キスをねらうのも楽しいかもしれません。私は、太くて短い仕掛けで手返しよく釣って楽しんでいます。